

コース17 あだたらやましゅうかい 安達太良山周回

リーダー CL K.M. SL I.M.

実施日 令和3年8月6日(金) 天 候 晴れ グレード B

参加者 10人(男性 2 女性 8)

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		6:00	ほぼ予定通りに出発
道の駅土湯	7:55	8:10	休憩・足ごしらえ、直ぐに歩きだせるように
ゴンドラ駅	8:45	8:55	ゴンドラで山頂駅へ
仙女平分岐	9:30	9:40	最初の休憩。携帯が入ったポシェットを忘れた人が
山頂	10:50	11:10	快晴の山頂。猪苗代湖まで見える
峰の辻	11:50	12:30	沼の平経由で到着。昼食を取りながら後続の2人を待つ
勢至平	13:40	13:50	下見の結果、選んだルートだが状態が悪く時間がかかった
ゴンドラ駅P	15:15	15:30	全員無事下山。疲労の色の見える人も
磐梯猪苗代SA	16:35	16:45	道の駅土湯で休憩し一路新津へ
秋葉区役所前	18:00		予定通りの到着。感謝

山行等概要(幹事のコメント)

- 連日猛暑が続く中での実施となった。何より皆さんの体調が気になった。
- 天気についての心配はなく、高温の度合いだけが気になる一日だった。
- 行動中、標高1500メートル地点で休憩した際、Tさんが「ポシェット」がないといいだした。最初の休憩地点に置き忘れたらしい。携帯電話も入っており、戻るという。そのまま下へ降りていいかという。すると班長のMさんが「私が一緒にいって戻ってくる」といってくれた。合流地点を教えろというので、頂上手前に峰の辻へトラバースして降りるルートを図上で示し、昼食時での合流を約し別行動とする。
- 我々本体はそのまま頂上を目指す。山頂で集合
- 写真のあと、沼の平を見て峰の辻で昼食。
- 昼食中に別行動をとっていた二人が合流してきた。みんなで拍手喝采。
- 7月の下見の際くろがね小屋へのルートにざれ場、ガレ場の少し危ない地点があり、75, 6歳という平均年齢を考慮し、過去に何度も通過したことのある勢至平へ直接下るルートを選択



安達太良山山頂 1,700m

した。しかしこれが大きな誤算だった。歩く人があまりいなくルートが荒れているだけでなく、壊れた部分の補修もされていないなど過去の経験が仇となってしまった。結果として30分程のタイムロスを生じさせ、皆さんのスタミナを奪う結果となった。大いに反省している。

- もう一つのアクシデントは峰の辻から出発しようとしているときNさんの登山靴のかかとが剥がれる事件が発生。持参している結束バンドでは止めきれない。幸いひもや、ガムテープなどを持っている人がおり事なきを得たという次第。

安達太良山周回に参加して

1535 T.I.

朝、区役所前6:00集合 小型バスでゆったりと、しばらく登っていない安達太良山へ。道の駅土湯で用をたし、靴を履き替えてゴンドラ駅へ向かいます。大勢の人が待っていました。

山頂駅で軽く身体を動かして、いざ出発。ほとんど花も見られないと思っていましたが、粘りノギラン、純白のノリウツギ、色も鮮やかなギボウシなどが見られ、花の好きな私は嬉しくなりました。いつもの里山だけでなく、少しでも高い山に登ったら涼しいだろうと思っていましたが、やっぱり暑いです。

道も石がゴロゴロ歩きづらく仙女平分岐に着いたときはホッとしました。休憩後出発した道も雨で掘れたのでしょうか歩きにくく、段差の大きい所はかけ声かけて枝につかまりながら登ります。



沼の平火口にて

表登山口分岐に着くと眺望も開け雲一つない真っ青な空に感動です。さて、少し様子をメモっておこうと思ったらポシェットありません。外した覚えもなく、トイレも行かなかったのですが、仙女平分岐にザック下ろすとき、一緒に外してしまったようです。それからが大変。帰りは同じ道は通らないとの事。

リーダーの指示を仰ぎ、仙女平分岐まで取りに行くことにしました。団体行動は一人では絶対駄目と言う事で班長の M さんが同行してくださいました。M さんはもちろん、皆さんにもご心配をおかけしました。35 分で登ったところを下って又折り返して、結局 1 時間のロスです。携帯の入ったポシェットは草の中にひっそりとそのままありました。皆さんが昼食をたべていた峰の辻までようやく追いつきました。前に登ったことのある安達太良山はパスして、待っていて下さった皆さんと一緒に写真を撮ってもらって、勢至平へ。こちらも雨で掘れた道を登ったり、下ったり水が飲みたくて、休憩の合図を待ちながら一生懸命あるきました。いろいろなルートを何回も登っているような気がしますが、いつも新しい山に登っているような新鮮さがあります。長い道のりを歩くのが遅い私はここでもご迷惑をかけたようです。リーダー、こりずに又参加させてください。皆様、いろいろゴメンナサイ。ありがとうございました。



峰の辻にて